平成 25 年 1 月 28 日

各　　位

会 社 名　　株式会社ネットプライスドットコム
代表者名　　代表取締役社長 兼 グループ CEO　　佐藤 輝英
（コード番号 3328 東証マザーズ）
問合せ先　　代表取締役副社長 兼 グループ CFO　　中村 浩二
電　　話　　03－5739－3350

業績予想との差異に関するお知らせ

平成24年10月25日に発表した業績予想と、本日公表の実績との間に差異が発生いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．平成25年９月期第１四半期連結業績予想との差異（平成24年10月１日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	一株当り四半期純利益
前回発表予想(A)	2,500 ～2,650	△40 ～0	△40 ～0	△60 ～0	円 銭 △538.10 ～0.00
実績値(B)	2,748	39	23	△11	△106.66
増減額(B-A)	98 ～248	39 ～79	23 ～63	△48 ～△11	－
増減率(%)	3.9 ～9.3	－	－	－	－
(ご参考)前年同四半期実績	2,754	△62	△3	△39	△357.30

２．平成25年９月期第１四半期連結業績予想との差異の理由

当第1四半期は、ギャザリング部門につきましては、前期から注力してきたお客様への価値創造（価値提案）と絆づくりを基盤として、価値訴求と価格訴求のバランスを図ることによる併売個数とリピート率が向上し、売上が増加いたしました。また、前期に実施した販管費の削減効果もあり、四半期ベースでの黒字化をいたしました。

バリューサイクル部門につきましては、ブランディングの強化とアライアンスの拡大ならびに買取・販売のバランスコントロールが奏功したことによる買取・販売件数の増加、クロスボーダー部門につきましては、SEO対応の改善等、集客基盤の強化により取扱額並びに会員数の拡大が主な要因となり、それぞれ売上・利益とも予想以上に伸張いたしました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益が前回発表予想を上回る結果となりました。四半期純利益につきましては連結納税対象外子会社の法人税の計上により、11百万円の損失となりました。

なお、平成25年9月期 第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、本日開示の平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）に記載のとおりです。

以上

ご注意：本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。